

第 1 期網走市まち・ひと・しごと 創生総合戦略の効果検証

2015～2019

- 1 網走市まち・ひと・しごと創生総合戦略とは
- 2 第 1 期まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成状況
- 3 第 1 期まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証

1. 網走市まち・ひと・しごと創生総合戦略とは

国においては、2014（平成26）年12月に成立した「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、人口減少、少子高齢化への対応と人口の東京一極集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたり活力ある日本社会を維持するため、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されました。

網走市においても、人口減少や人口構造の変化は、地域内の消費行動の減少や成長力の低下、社会保障の負担増加による財政収支の悪化など、経済成長や経済・産業・雇用構造に影響を与え、その結果として地域社会の衰退が懸念されます。

そのため、「網走市人口ビジョン」（以下「人口ビジョン」という）を基礎として、地域特性を活かした積極戦略と調整戦略を同時並行的に進め、市民の住みよい環境を持続的に確保するため「網走市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「本戦略」という）を策定しました。

人口ビジョンでは2040年に人口32,900人を確保することを目標としており、この目標を達成するため、本戦略では2015～2019年の5年間を対象期間と定め、5つの基本目標と目標それぞれに計画期間内に達成すべき数値目標を掲げています。

また、各基本目標の達成のために実施する具体的な施策に対しては、その成果を測る指標として重要業績評価指標（KPI¹）を設定し、各年度の進捗状況を確認するとともに、PDCAサイクル²により随時必要な見直しを行うこととしています。

¹ KPI：Key Performance Indicator の略称で、施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標

² PDCAサイクル：Plan-Do-Check-Action の略称で、Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）の4つの視点をプロセス中に組み込むことで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメントと手法

2. 第1期網走市まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成状況

本戦略の効果検証にあたり、数値目標及びK P I の達成状況を下記のとおり3段階の「評価ランク」に分類し、客観的に評価します。

評価ランク

達成度は、下表のとおり評価します。

評価ランク	評価基準
A	目標を達成（上回る）している。 (達成率 ³ 100%以上)
B	一定の効果が表れている。 (達成率 80~99%)
C	効果が十分に表れていない。 (達成率 80%未満)
※	調査時期未到来

評価例)

K P I	基準値	目標値	R1 年度実績値	評価
〇〇〇人	1,000人	3,000人	2,700人	B

◆評価の算出方法

$(2,700 / 3,000) \times 100 = 90(\%)$ ・・・よって、評価ランク B

従って、このK P I は、「一定の効果が表れている。」と評価します。

³ 達成率(%) : 実績値の目標値に対する割合 (実績値/目標値×100)

基本目標 1 若い世代を中心として、安心して働くための産業振興と雇用の場の創出

数値目標	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
市内事業所の従業員数	人	16,474	16,000	-	-	※ ¹

※1 参考値：(H28) 15,757 人… B

【地域産業の競争力を強化する取り組み】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
食品製造業の付加価値率	%	19.50	23.20	-	-	※ ²
中心市街地通行者数 (平日)	人	6,592	9,000	1,343	14.9%	C
中心市街地通行者数 (休日)		4,008	6,500	709	10.9%	

※2 参考値：(H29) 22.40%… B

【国内外への販路拡大】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
H A C C P 認定施設保有企業数 (ホタテ製品)	社	4	5	4	80.0%	C
H A C C P 認定施設保有企業数 (サケ製品)	社	1	4	3	75.0%	
海外輸出量 (長いも)	t	500	1,000	137	13.7%	C
海外輸出量 (長いも)	千円	200,000	400,000	47,070	11.8%	
海外輸出量 (その他農産物)		0	100,000	0	0.0%	
輸出相手国数	カ国	5	7	2	28.6%	B
網走港からの移・輸出入貨物取扱量	万 t	37.0	41.0	40.1	97.8%	
網走港からの移・輸出入貨物取扱金額	千円	500,000	700,000	670,000	95.7%	

【地域特性を活用した新エネルギーの利用や企業誘致の促進】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
大規模発電施設の誘致件数	施設	2	4	4	100.0%	A
企業誘致（件数）	件	0	2	2	100.0%	A
企業誘致（雇用数）	人	0	20	28	140.0%	

【若い世代を中心とした就労機会の拡大】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
高校卒業者市内就職率	%	60.00	65.00	68.47	105.3%	A
女性の就労割合		41.10	43.00	-	-	※ ³
シルバー人材センター 会員数	人	358	428	326	76.2%	C
市と会議所が支援した 起業・創業数	社	9	50	51	102.0%	A
定住する協力隊員数	人	0	6	0	0.0%	C

※3 参考値：(H30)41.90%…B

基本目標 2 観光や健康・スポーツなど網走の地域特性を生かした交流人口の拡大

数値目標	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
観光入込客数	千人	1,415	1,700	1,379	81.1%	B

【「おいしいまち」網走」のブランド化】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
観光客の宿泊客数	千人	359	509	338	66.4%	C
天都山周辺施設入込客数		368	490	441	90.0%	B

【スポーツ・芸術文化を切り口とした交流人口の拡大】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
合宿参加人数(スポーツ)	人	1,735	2,000	1,412	70.6%	C
合宿参加人数(文化)		177	300	106	35.3%	

【マーケット視点に立った観光客の誘致拡大】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
合宿及びスポーツ・ツーリズムによる経済波及効果	千円	554,500	728,300	601,320	82.6%	B
外国人宿泊客数	千人	31	60	39	65.0%	C

基本目標 3 若い世代が健康で、希望に応じて結婚・出産・子育てができる環境づくり

数値目標	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
合計特殊出生率	-	1.51	1.65	1.47	89.1%	B

【結婚・出産の意識改革】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
出会いの場の創出数	回	3	6	1	16.7%	C

【周産期・小児医療の確保】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
産科医療機関数	施設	2	2	2	100.0%	B
小児科医療機関数		4	4	3	75.0%	
子どもインフルエンザ予防接種率	%	70.40	75.00	68.46	91.3%	B

【出産・子育ての負担の軽減】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
病後児保育対応保育所数	カ所	0	1	1	100.0%	A

【学習機会の提供と実践】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
子育てがしやすいと感じる割合	%	56.40	65.00	64.33	99.0%	B

基本目標 4 東京農業大学、日本体育大学などと連携し、みずから学び「明日をひらくひと」の育成

数値目標	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
全国学力調査の全国平均正答率との差(小学生)	%	-3.30	0	-1.00	99.0%	B
全国学力調査の全国平均正答率との差(中学生)		-4.30	0	-4.60	95.4%	
全国体力調査の全国平均点との差(小5男子)	点	-2.71	0	0.20	100.2%	B
全国体力調査の全国平均点との差(小5女子)		-3.75	0	1.30	101.3%	
全国体力調査の全国平均点との差(中2男子)		-3.39	0	-0.80	99.2%	
全国体力調査の全国平均点との差(中2女子)		-9.23	0	-3.10	96.9%	

【東京農業大学との連携】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
農大卒業就職者市内就職者数	人	8	16	7	43.8%	C
調査・研究などの連携事業数	件	4	5	4	80.0%	B
地域連携センターへの参加自治体数	自治体	0	5	0	0.0%	C ⁴

【日本体育大学附属高等支援学校との連携】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
雇用創出数(教職員)	人	5	55	27	49.1%	B
雇用創出数(他職員)		0	15	22	146.7%	
障がい者雇用の促進(就労者)	人	94	103	-	-	※ ⁴
障がい者雇用の促進(受入事業所)	所	38	42	-	-	

※⁴ 参考値：(H30)30人 19所…C

⁴ R2.5 産学官金の連携による「地域課題戦略推進協議会(未来を考える戦略センター)」が発足している。

【人材の育成・確保】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
食の6次産業化 プロデューサー育成	人	1	25	16	64.0%	C

【子どもの学習環境の充実】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
読書が好きな児童・生徒 の割合（小学生）	%	60.00	70.00	58.70	83.9%	B
読書が好きな児童・生徒 の割合（中学生）		69.00	75.00	60.50	80.7%	
子どもの学習の場の 参加者数	人	696	800	523	65.4%	C

【市民の学びの場の充実】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
市民対象講座の参加者数	人	2,600	3,000	2,430	81.0%	B

基本目標 5 支え合い、安心して暮らすことができる共生型地域社会づくり

数値目標	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
健康寿命（男性）	歳	78.43	79.34	79.20	99.8%	B
健康寿命（女性）		83.06	84.19	84.29	100.1%	
人口の維持	人	39,811	38,616	-	-	※ ⁵
生活習慣病罹患率	%	22.71	19.98	22.21	90.0%	B

※5 参考値：37,022人（情報政策課による2020年推計）…B

【安全・安心なライフラインの構築】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
橋梁補強完了率	%	33.00	100.00	67.00	67.0%	C
浸水対策完了率		23.00	100.00	94.00	94.0%	B
自主防災組織の組織率	%	54.00	70.00	70.50	100.7%	A

【健康寿命の延伸】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
特定健康診査受診率	%	24.10	60.00	-	-	※ ⁶
休日救急体制の対応日数	日	72	72	77	106.9%	A
看護師数	人	608	647	530	81.9%	B

※6 参考値：(H30)25.10%…C

【コンパクトシティの推進】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
住み替え用高齢者公営住宅整備戸数	戸	0	10	0	0.0%	C

【小さな拠点の強化】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
高齢者相互支援推進啓発員数	人	27	100	79	79.0%	C

【公共施設などのマネジメント】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
公共施設等の総面積の縮小	千㎡	319	303	318	105.0%	B
多機能トイレ数	カ所	7	9	11	122.2%	A
様式化率	%	46.00	60.00	59.00	98.3%	B
耐震化実施率		94.80	100.00	94.94	94.9%	B

【住環境の提供】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
空き家バンク登録数	件	0	10	21	210.0%	A
空き家の利活用件数		0	8	0	0.0%	C
省エネ住宅新築戸数	戸	27	34	10	29.4%	C
バリアフリー改修戸数		13	20	1	5.0%	C

【定住自立圏等の地域間連携の推進】

K P I	単位	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
生活交通バス路線数	路線	7	7	6	85.7%	B
救急医療体制の対応日数	日	365	365	365	100.0%	A
救急搬送疾病程度軽傷割合	%	37.10	35.00	34.00	97.1%	B

3. 第1期網走市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証

基本目標と各施策のK P I の客観的な評価をもとに本戦略の効果を検証します。

基本目標の数値目標と各施策のK P I の達成状況

- ◆基本目標1 若い世代を中心として、安心して働くための産業振興と雇用の場の創出

【数値目標】 市内事業所の従業員数 16,000人

【達成状況】 -人 【達成率】 -%



評価
✖

- ◆基本目標2 観光や健康・スポーツなど網走の地域特性を生かした交流人口の拡大

【数値目標】 観光入込客数 1,700千人

【達成状況】 1,379千人 【達成率】 81.1%



評価
B

- ◆基本目標3 若い世代が健康で、希望に応じて結婚・出産・子育てができる環境づくり

【数値目標】 合計特殊出生率 1.65

【達成状況】 1.47 【達成率】 89.1%



評価
B

- ◆基本目標4 東京農業大学、日本体育大学などと連携し、みずから学び「明日をひらくひと」の育成

【数値目標】 全国学力（体力）調査の全国平均

【達成状況】 学力-2
体力-0.6 【達成率】 98.7%



評価
B

- ◆基本目標5 支えあい、安心して暮らすことができる共生型地域社会づくり

【数値目標】 健康寿命（男性） 79.34歳

健康寿命（女性） 84.19歳

人口の維持 38,616人

生活習慣病罹患率 19.98%

【達成状況】 健康寿命（男性） 79.20歳

健康寿命（女性） 84.29歳

人口の維持 -人

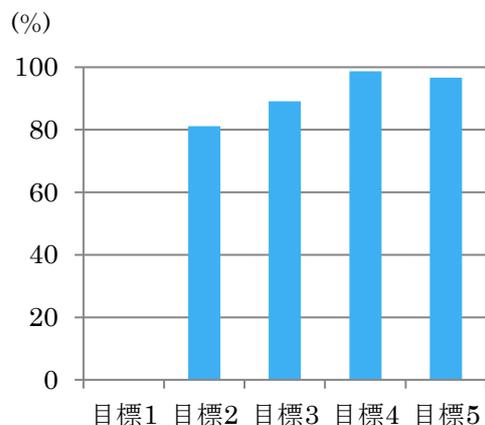
生活習慣病罹患率 22.21%

【達成率】 96.7%

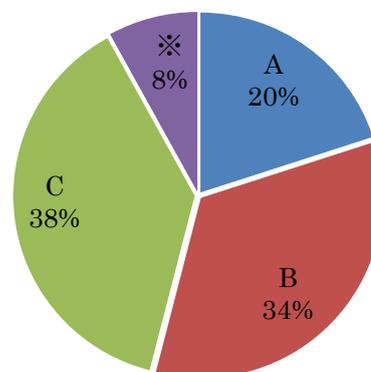


評価
B

〈基本目標の達成状況〉



〈各施策の達成状況〉



	基本目標の数値目標		各施策のK P I	
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
A (目標達成)	0	0%	10 件	20%
B (対目標率 80%以上)	6	87%	17 件	34%
C (対目標率 80%未満)	0	0%	19 件	38%
※ (調査時期未到来)	2	13%	4 件	8%
合計	8	100%	50 件	100%

基本目標では、2、3、4、5で評価Bであり、なかでも基本目標4は一部項目で目標値を達成、全体としても達成率98.7%で特に取り組みの効果が見られます。基本目標5についても、調査時期未到来の項目があるために評価A・Bの割合が低くなっていますが、目標の一つである健康寿命の項目では、男性が対目標率99.8%、女性が100.1%であることなど、取り組みの効果が見られます。

本戦略において設定した全50件のK P Iのうち、評価Aは10件、概ね達成しているとの評価であるBが17件となっており、半数以上(54%)の施策で効果が表れていると判断できます。また、効果が十分に表れていないとされる評価C(18件)の中にも外的要因により最終年度のみ実績値がA、Bに届かないものの、目標値を上回った年度が存在する施策も見られます。

産業振興の分野では、中心市街地通行者数、定住する地域おこし協力隊員数などの項目で目標を大きく下回っています。中心市街地では空き店舗を活用した起業もあるほか、旧金市館跡地でのイベントの実施に取り組んでいるが減少傾向が続いています。

また、地場産品の海外への販路拡大でもジャガイモシロシストセンチュウ発生に伴う営

農計画の変更や、国内外の需要の変動により目標を下回っています。

一方で、特産品の一つである長いもの機能性に着目した高付加価値化の取り組みでは、インフルエンザウイルスに抵抗性があるとされる「ディオスコリン」の高純度製造方法について、東京農業大学生物産業学部とJAオホーツク網走が共同で特許を取得するなど、食品製造業の付加価値率も上昇しています。引き続き、特許の利活用方法や新たな機能性作物の産地化の検討を進めていく必要があります。

さらに、木質バイオマス発電所の誘致・増設やそれに伴う雇用の創出、商工会議所との連携による起業数などで目標値を上回る成果を挙げているほか、スマート農業の導入、機能性大麦の高付加価値化など、関係団体との連携による新たな取り組みや、網走刑務所の未利用資源を活かしたソーシャルファームの産業化の検討も始まっており、今後の効果が期待されます。

観光分野では、2018（平成30）年の胆振東部地震や2019（令和元）年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、直近2カ年は一部に入り込み客数の減少が見られたこと、2019（令和元）年に開催されたラグビーワールドカップによりラグビートップリーグの合宿減少がありましたが、日本代表の事前キャンプ地、フィジー代表の公認キャンプ地に選ばれるなど、「北のスポーツ基地あばしり」は着実に定着しており、もたらず経済波及効果も堅調に推移しています。

また、オホーツク網走マラソンに加え、株式会社モンベルとの連携による環境スポーツイベント「シートゥーサミット」なども開催しており、さらなる効果が期待されます。

合計特殊出生率は目標値に到達しませんでした。全国平均⁵（1.43）を上回っています。子育て世代包括支援センター「ユカリエ」の開設や、病後児保育対応保育所の整備など、切れ目のない支援に取り組んできましたが、引き続き地域医療確保と併せて安心して出産・子育てができる環境づくりを進める必要があります。

網走市は国や北海道と異なり20歳代前半の構成比率が高いことが特徴です。これは学生の9割が北海道外出身者である東京農業大学生物産業学部の存在による人口流入と考えられますが、一方で卒業後は雇用のミスマッチなどにより市内定住者が少ない状況であり、対策が求められます。

東京農業大学、日本体育大学との連携による人材育成の取り組みは、国の総合戦略における4つの基本目標に当てはまらない網走市独自のものであり、基幹産業である農水産業における調査・研究、食の6次産業化プロデューサー育成事業など地域課題の解決に資するものです。

⁵ 北海道平均 1.30 人口動態保健所・市区町村別合計特殊出生率

目標値には至りませんでした。これらの取り組みは人口減少社会における人材育成、基幹産業の持続的な発展のために不可欠であり、継続して取り組む必要があります。

K P I の一つである地域連携センター機能の検討は、第 1 期中の組織の設立には至りませんでした。令和 2 年 5 月には、産学官金の連携による地域課題解決のための地域課題戦略推進協議会を設立し、東京農業大学オホーツクキャンパス内に開設した「未来を考える戦略センター」において、地域課題に関する相談などを受け付け、関係団体の連絡調整を図り、東京農大などの知見を活かした戦略的な取り組みを推進することとしております。

また、日本体育大学附属高等支援学校の開校による職員の雇用数では 3 学年の生徒が揃った 2019（令和元）年にこれまでで最多となっています。

橋梁補強、浸水対策、公共施設の耐震化など、ライフラインの整備は概ね目標を達成しており、自主防災組織の組織率、休日救急体制の対応日数では目標値を上回っています。

引き続き、医療体制、地域公共交通の維持・確保、空き家対策など、人口減少・少子高齢社会における課題に取り組む必要があります。

第 1 期網走市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、基本目標に係る数値目標では達成には至らなかったものの、75%が評価 B であり、一定の効果が認められます。

分野ごとに見ると、防災対策、インフラ整備、出産・子育て環境の整備などまち分野での達成率が比較的高く、産業振興や新たな人の流れの創出など、ひと・しごと分野では効果が十分に表れていないものも見られます。

5 年間の取り組みの結果、一定の効果が表れていますが、人口減少は依然として進行しており、今後もその傾向は続くものと考えられます。

地方創生は息の長い取り組みであり、人口減少社会における活力あるまちの創造のためには、この 5 年間で根付いた意識や取り組みの強化、継続が重要です。

新たな産業の創出や、移住・定住の推進のように、人口減少に歯止めをかけ、将来的には人口構造を変えていこうとする「積極戦略」に加え、今後数十年間の人口減少・少子高齢化を見据え、交流人口や関係人口の創出・拡大、医療体制・地域公共交通の確保など、より効率的・効果的な活力ある地域社会づくりに取り組む必要があります。

第1期網走市まち・ひと・しごと

創生総合戦略の効果検証

令和2年（2020）年7月

網走市 企画総務部 企画調整課

〒093-8555

北海道網走市南6条東4丁目

TEL：0152-44-6111

FAX：0152-43-5404

基本目標	基本方針	基本的な方向性	具体的な施策	KPI							基準日 (調査日)	結果公表日 (確認時期)	確認方法	担当課					
				項目	基準値(H26)	H27年(度)	H28年(度)	H29年(度)	H30年(度)	H31年(度)					目標値(H31)				
1	産業振興策の構築	若い世代を中心として、安心して働くための産業振興と雇用の場の創出	<基本目標1> 若い世代を中心として、安心して働くための産業振興と雇用の場の創出		市内事業所の従業員数	16,474人		15,757人					16,000人	7月1日 (5年毎)	翌年11月 (5年毎)	経済センサスによる(次期調査H31)	商工労働課		
			地域産業の競争力を強化する取組	ブランド化と高付加価値化	食品製造業の付加価値率	19.50%			22.40%					23.20%	6月1日	翌年3月	経済産業省工業統計または経済センサスによる (※国勢調査実施年は行わない)	商工労働課	
				強い農林水産基盤の形成															
				中心市街地と網走川周辺のにぎわい創出	中心市街地通行者数(平日)	6,592人	4,752人	4,040人	2,404人	1,006人	1,343人	9,000人	10月	12月	交通量調査による。	商工労働課			
					中心市街地通行者数(休日)	4,008人	1,680人	2,908人	1,856人	822人	709人	6,500人				商工労働課			
			国内外への販路拡大	販路拡大に向けた支援	HACCP認定施設保有企業数 ・ホタテ製品 ・サケ製品	4社 1社	4社 1社	4社 1社	4社 3社	4社 3社	4社 3社	5社 4社	3月	3月	厚生労働省、水産庁公式サイト	水産漁港課			
					海外輸出量 長いも	500t 2億円	300t 1億2千万円	248.8t 9,950万円	83.1t 5,136万円	119t 3,924万円	137t 4,707万円	1,000t 4億円	3月	3月	JAオホーツク網走に確認	農林課			
					海外輸出量 その他農産物	0円	0円	0円	31万円	8万円	0円	1億円	3月	3月		農林課			
					輸出相手国数	5カ国	2カ国	3カ国	3カ国	2カ国	2カ国	7カ国	3月	3月	JAオホーツク網走に確認	農林課			
				網走港の活用	網走港からの移・輸出入貨物取扱量	37万t	38.1万t	40.6万t	38.5万t	39.5万t	40.1万t	41万t	12月	翌年1月 翌年2月	港湾統計 函館税関貿易速報	港湾課			
					網走港からの移・輸出入貨物取扱金額	5億円	4億7千万円	7億3千万円	5億1千万	11億4千万	6億7千万	7億円				港湾課			
			地域特性を活用した新エネルギーの利用や企業誘致の促進	再生可能エネルギーの利用促進	大規模発電の誘致件数	2施設	3施設	3施設	3施設	4施設	4施設	4施設	3月	3月	企画調整課調べ	企画調整課			
				省エネルギー・新エネルギーの普及															
				企業誘致の促進	企業誘致件数	0件	0件	1件	2件	2件	2件	2件	3月	3月	商工労働課調べ	商工労働課			
					雇用数	0人	0人	0人	0人	14人	28人	20人	3月	3月	商工労働課調べ	商工労働課			
			多様な就労環境の創出	若い世代を中心とした就労機会の拡大	若者の就労促進	高校卒業者市内就職率	60%	55.30%	63.92%	51.90%	61.43%	68.47%	65%	4月	7月	網走市進路状況調査による	商工労働課		
					女性の就労促進	女性の就労割合	41.10%		42.20%		41.90%		43.00%	10月1日 (隔年)	翌年5月	網走市労働実態調査による	商工労働課		
					障害者やシニア世代の就労促進	シルバー人材センター会員数	358人	364人	358人	347人	324人	326人	428人	3月	3月	シルバー人材センター会員実績	商工労働課		
					若者や女性を含めた起業化・事業化、新製品創出支援	市と会議所が支援した起業・創業数	9社	12社	17社	29社	40社	51社	50社	3月	3月	創業者実績(累計)	商工労働課		
					U・Iターンの推進	定住する協力隊員数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	6人	3月	3月	企画調整課調べによる	企画調整課		

基本目標	基本方針	基本的な方向性	具体的な施策	KPI							基準日 (調査日)	結果公表日 (確認時期)	確認方法	担当課		
				項目	基準値(H26)	H27年(度)	H28年(度)	H29年(度)	H30年(度)	H31年(度)					目標値(H31)	
2	<基本目標2> 観光や健康・スポーツなど網走の地域特性を生かした交流人口の拡大			観光入込客数	141万5千人	153万2千人	153万人	162万人	147万人	137万9千人	170万人	3月	5月	観光客入込調査による	観光課	
	交流人口の拡大	「おいしいまち」網走のブランド化	観光素材・商品のブラッシュアップ	観光客の宿泊客数	35万9千人	37万4千人	36万6千人	38万5千人	35万4千人	33万8千人	50万9千人	3月	5月	観光客入込調査による	観光課	
			体験型観光の促進													
			「おいしいまち」網走のPR													
			天都山エリアの魅力構築	天都山周辺施設入込客数	36万8千人	44万人	42万5千人	45万4千人	43万2千人	44万1千人	49万人	3月	5月	観光客入込調査による	観光課	
		スポーツ・芸術文化を切り口とした交流人口の拡大	スポーツ・芸術文化合宿の推進と、大会・会議の誘致促進	合宿参加人数 スポーツ	1,735人	1,753人	1,784人	1,985人	1,828人	1,412人	2,000人	3月	5月		スポーツ課	
	合宿参加人数 文化			177人	140人	108人	96人	100人	106人	300人	社会教育課					
					新たなスポーツイベントなどの創出	合宿及びスポーツ・ツーリズムによる経済波及効果	5億5,450万円	7億2,798万円	7億1,605万円	7億8436万円	7億858万円	6億132万円	7億2,830万円	3月	5月	
		マーケット視点に立った観光客の誘致拡大	広域連携による国外観光プロモーション展開	外国人宿泊客数	3万1千人	3万6千人	3万7千人	4万1千人	4万2千人	3万9千人	6万人	3月	5月	観光客入込調査による	観光課	
3	<基本目標3> 若い世代が健康で、希望に応じて結婚・出産・子育てができる環境づくり			合計特殊出生率	(H20-24) 1.51	(1.64)	(1.48)	(1.60)	(1.51)	1.47	(1.65)	12月 (5年毎)	翌々年2月	人口動態保健所・市区町村別統計 ※健康推進課調べによる単年の数値 (参考値)は毎年3月	健康推進課	
	結婚・妊娠・出産・子育てについて切れ目ない支援	結婚・出産の意識改革	結婚・出産・子育てに関する学習機会の提供	出会いの場の創出数	3回	3回	3回	2回	0回	1回	6回	3月	3月	網走市出合いの場創出事業開催補助金交付等実績による	企画調整課	
			出会いの場の創出													
		周産期・小児医療の確保	周産期・小児医療提供体制の充実	産科医療機関数	2施設	2施設	2施設	2施設	2施設	2施設	2施設	2施設	3月	3月	健康推進課調べによる	健康推進課
				小児科医療機関数	4施設	4施設	4施設	4施設	4施設	3施設	4施設	3月	3月	健康推進課調べによる	健康推進課	
				感染症予防対策の実施	子どもインフルエンザ予防接種率	70.40%	67.45%	68.83%	68.11%	68.90%	68.46%	75.00%	3月	3月	健康推進課調べによる	健康推進課
		出産・子育ての負担の軽減	子育て世帯への支援	病後児保育対応保育所数	0カ所	0カ所	0カ所	0カ所	0カ所	0カ所	1カ所	1カ所	3月	3月	実施施設件数	子育て支援課
	妊婦・乳幼児の健診、相談等の実施			合計特殊出生率(再掲)												
	不妊治療・不育症に対する支援															
	ワーク・ライフバランスの実現	学習機会の提供と実践	子育て世代への学習機会の提供	子育てがしやすいと感じる割合	56.40%					64.33%	— (5年毎のため)	65.00%	11月 (5年毎)	翌年3月	子ども子育て支援事業計画策定に当たっての市民アンケート調査(前回H31.3) ※未就学世帯回答分 ※有効回答割合による数値	子育て支援課
子どもと子育てについての意識改革の推進																
若い世代が安心して働ける場の確保	雇用の場の創出と就労支援	ブランド化と高付加価値化の推進(再掲)	食品製造業の付加価値率(再掲)													
		若者や女性を含めた起業・事業化、新製品創出支援(再掲)	市と会議所が支援した起業・創業数(再掲)													
		若者の就労促進(再掲)	高校卒業就職者市内就職率(再掲)													

基本目標	基本方針	基本的な方向性	具体的な施策	KPI							基準日 (調査日)	結果公表日 (確認時期)	確認方法	担当課	
				項目	基準値(H26)	H27年(度)	H28年(度)	H29年(度)	H30年(度)	H31年(度)					目標値(H31)
4	<基本目標4> 東京農業大学、日本体育大学などと連携し、みずから学び「明日をひらくひと」の育成	全国学力調査の全国平均正答率との差 ・小学生 ・中学生		△3.3 △4.3	△2.5 △1.4	△2.3 △3.7	△0.9 △4.8	△2.7 △0.9	△1.0 △4.6	全国平均	4月	8月	全国学力・学習状況調査	学校教育課	
		全国体力調査の全国平均点との差 ・小5男子 ・小5女子 ・中2男子 ・中2女子		△2.71点 △3.75点 △3.39点 △9.23点	△0.6点 +0.3点 △4.1点 △6.5点	+1.5点 △0.5点 △2.2点 △6.7点	△1.2点 △0.8点 △2.5点 △5.3点	+0.2点 +1.5点 △0.8点 △2.8点	+0.2点 +1.3点 △0.8点 △3.1点	全国平均	4~7月	12月	全国体力・運動能力、 運動習慣等調査	学校教育課	
	東京農業大学や日本体育大学附属高等支援学校との連携	東京農業大学との連携	地元に着する人材の確保	農大卒業就職者の市内就職者数	8人	8人	4人	3人	9人	7人	16人	4月	7月	網走市進路状況調査による	商工労働課
			調査・研究機関の交流促進	調査・研究などの連携事業数	4件	4件	4件	4件	4件	4件	5件	3月	3月	水産漁港課調べによる	農林課 水産漁港課
			地域連携センター機能の検討	地域連携センターへの参加自治体数	0自治体	0自治体	0自治体	0自治体	0自治体	0自治体	5自治体	3月	3月	企画調整課調べによる	企画調整課
		日本体育大学附属高等支援学校との連携	学校設立などに関する支援	雇用創出数 教職員	5名	14名	18名	16名	23名	27名	55名	4月	5月	日体大に聞き取り	企画調整課
				雇用創出数 他職員	0名	0名	17名	19名	21名	22名	15名				企画調整課
			障がい者教育・雇用の支援	障がい者雇用の促進 ・就労者 ・受入事業所	94名 38所	—	41名 25所	—	30名 19所	103名 42所	10月1日 (隔年)	翌年5月	網走市労働実態調査	社会福祉課	
	多様な人材の確保	大都市圏などからの人材確保	多様な知識・経験を有する人材の還流	定住する協力隊員数(再掲)											
		人材の育成・確保	多様な人材の育成・確保	食の6次産業化プロデューサー育成	1人	5人	16人	16人	16人	16人	25人	3月	5月	東京農大に聞き取り(累計数)	企画調整課
	子どもの学力・体力向上の推進	子どもの学習環境の充実	子どもの基礎学力や体力などの増進	全国学力調査の全国平均正答率との差(再掲) 全国体力調査の全国平均点との差(再掲)											
			ICTを活用した授業の推進	読書が好きな児童・生徒の割合 ・小学生 ・中学生	60% 69%	68.9% 70.5%	69.4% 70.3%	58.7% 60.5%			70% 75%	4月	8月	全国学力・学習状況調査	学校教育課
			多様な学習の場の創出	子どもの学習の場の参加者数	696人	563人	747人	844人	603人	523人	800人	3月	5月	社会教育課が部取りまとめ確認	社会教育課
	社会教育の推進	市民の学びの場の充実	網走の地域資源や歴史・文化を学ぶ機会の創出	市民対象講座の参加者数	2,600人	3,478人	2,808人	3,249人	3,091人	2,430人	3,000人	3月	5月	社会教育課が部取りまとめ確認	社会教育課
			生涯スポーツの推進												

基本目標	基本方針	基本的な方向性	具体的な施策	KPI							基準日 (調査日)	結果公表日 (確認時期)	確認方法	担当課			
				項目	基準値(H26)	H27年(度)	H28年(度)	H29年(度)	H30年(度)	H31年(度)					目標値(H31)		
5	<基本目標5> 支え合い、安心して暮らすことができる共生型地域社会づくり			健康寿命 男性	78.43歳	78.33歳	78.83歳	79.06歳	79.19歳	79.20歳	79.34歳	12月	12月	聞き取り	健康推進課		
				健康寿命 女性	83.06歳	82.61歳	84.10歳	84.02歳	84.11歳	84.29歳	84.19歳						
				人口の維持	39,811人	39,077人					38,616人	10月1日 (5年毎)	翌年2月	国勢調査	健康推進課		
	住み慣れた地域で安心して暮らせる基盤整備	安全・安心なライフラインの構築	インフラの戦略的な予防保全	・橋梁補強 完了率 ・浸水対策 完了率	33% 23%	33% 35%	33% 50%	67% 59%	67% 94%	67% 94%	100% 100%	3月	3月	都市整備課発注進捗調べによる	都市整備課 下水道課		
			防災体制の強化	自主防災組織の組織率	54%	63%	63%	64%	70.5%	70.5%	70%	3月	3月	市民活動推進課調べによる	市民活動推進課		
		健康寿命の延伸	生活習慣病などの予防対策	特定健康診査受診率		24.10%	26.20%	25.40%	23.40%	25.10%		60.00%	11月	11月	特定健診受診率法定報告	戸籍保険課	
				生活習慣病罹患率(再掲)													
			休日・夜間の救急医療の確保	休日救急体制の対応日数 看護師数	72日 608人	72日 -	72日 -	72日 -	73日 -	77日 530人	72日 647人	12月	12月	医師会、関係医療機関に聞き取り	健康推進課		
		高齢者や障害者が暮らしやすいまちづくり	日本版CCRCの検討	高齢者の社会参加の割合		23%	23%	26%	27%	26%	31%	40%	H29 (3年毎)	H30.3	介護予防等事業への参加者数で確認	介護福祉課	
				小さな拠点づくりを結ぶコンパクトシティの推進	コンパクトシティの実現に向けた取組	住み替え用高齢者公営住宅整備戸数	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	10戸	3月	3月	建築課調べによる	建築課
	公共施設などのマネジメント強化と住環境づくりの推進	公共施設などのマネジメント強化	公共施設などの計画的な管理	公共施設等の総面積の縮小	319千㎡	319千㎡	319千㎡	325千㎡	323千㎡	未確定 (318千㎡)	303千㎡	10月	10月	公共施設等総合管理計画(H28.11策定)に基づき、固定資産台帳の年度更新時に確認	財政課		
			公共施設などの環境改善の推進	・多機能トイレ数 ・洋式化率	7カ所 46.0%	9カ所 57.0%	9カ所 57.2%	10カ所 59.0%	11カ所 59.0%	11カ所 59.0%	9カ所 60.0%	3月	3月	建築課調べによる	建築課		
		住環境の提供	空き家対策の推進	空き家バンク登録数	0件	0件	36件	23件	21件	21件	10件	3月	3月	建築課調べによる	建築課		
				空き家の利活用件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	8件	3月	3月	建築課調べによる	建築課	
	地域間連携施策の推進	定住自立圏等の地域間連携の推進	定住自立圏による地域間連携の推進	生活交通バス路線数	7路線	7路線	7路線	7路線	7路線	6路線	7路線	3月	3月	年度末実績	商工労働課		
その他の広域連携の推進				救急医療体制の対応日数	365日	365日	365日	365日	365日	365日	365日	3月	3月	医師会、消防本部に聞き取り	健康推進課		
			救急搬送疾病程度軽傷割合	37.10%	38.30%	35.40%	35.30%	36.20%	34.00%	35.00%	3月	3月	健康推進課				